

学校番号	406
------	-----

## 令和3年度 国語科

教科	国語科	科目	現代文B	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「新編現代文 B 改訂版」(大修館)						
副教材等	なし						

### 1 担当者からのメッセージ

- ・二年次からは、現代文に集中して授業を行います。
- ・様々な文章にふれ、内容や人物の意図を読み取る力(「読む能力」)、考えをまとめ、自身の思いを文面で伝える為の「書く能力」、文面以外でのコミュニケーションに大切な「話す・聞く能力」を養います。
- ・小テスト等を行いますので、知識習得に努めて下さい。
- ・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
- ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

### 2 学習の到達目標

- ・目的や場にあふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
- ・目的や場に応じた的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

### 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲 ・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重して国語力の向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	読解に必要な文化(時代背景・作者の人物像など)や、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 たる 評 価 方 法	行動の観察記述の点検(ノート、プリント等)	行動の観察(発表等)	記述の確認及び分析(プリント、原稿用紙など)	記述の確認及び分析(ワークシート)定期考査	記述の確認(ノート、プリント等)定期考査小テスト
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>					

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	論説文・エッセー	教材: 「輪郭と空洞」 「素直に生きる」	○			◎	○	a: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉えようとしている。 d: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉えようとしている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a: 行動の観察及び記述の点検  d: 記述の確認及び定期考査  e: 小テスト及び定期考査
	小説	教材: 「彼らが失ったものと失わなかったもの」 「鉄のしぶきがはねる」	○			◎	○	a: 人物、情景、心情などの細部の必然性・理由(書き手の意図)を捉え、作品全体のモチーフを理解しようとしている。 d: 人物、情景、心情などの細部の必然性・理由(書き手の意図)を捉え、作品全体のモチーフを理解している。 e: 作者や、作品中の語句について理解を深めている。	a: 行動の観察及び記述の点検  d: 記述の確認及び定期考査  e: 小テスト及び定期考査
	俳句・短歌の世界	教材: 「俳句」 「短歌」	○			◎	○	a: 限られた字数から情景、心情などを捉え、言葉の美しさや深さについて理解を深めようとしている。 d: 限られた字数から情景、心情などを捉え、言葉の美しさや深さについて理解を深めようとしている。 e: 作者や時代背景、表現技法や季語などの知識を習得している。	a: 行動の観察及び記述の点検  d: 記述の確認及び定期考査  e: 小テスト及び定期考査
	俳句・川柳の創作	教材: 授業プリント	○		◎		○	a: 自身の伝えたいことが何か考え、限られた字数で個性的に表現しようと努めている。 c: 自身の伝えたいことが何か考え、限られた字数で個性的に表現することができている。 e: 表現技法や語彙などについての理解を深め、活用している。	a、c、e: 行動の観察及び記述の点検

二 学 期	好きなものを伝えよう	教材： 「読書の窓」授業プリント	○	◎			○	a:自身が何を伝えたいか考え、話す内容について調べたり、原稿を推敲しようとしている。また、相手の発表に耳を傾け、発表をまとめようとしている。 b:自身が何を伝えたいか考え、話す内容について調べたり、原稿を推敲しようとしている。また、相手の発表に耳を傾け、発表をまとめようとしている。 e:話すこと・聞くことに必要な言い回しなどを習得している。	a、b、e: 行動の観察(発表の内容含む)及び記述の点検
	論説文・エッセイ H	教材： 「伝える極意」 「進化と適応」 「若き友人たちへ」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉え、内容について自分なりに考えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉え、内容について自分なりに考えようとしている。 e:読解にあたって必要な語彙や漢字を習得している。	a:行動の観察及び記述の点検  d:記述の確認及び定期考査  e:記述の確認及び定期考査
	小説 H	教材： 「山月記」	○			◎	○	a:表現技法や象徴などに気付き、人物、情景、心情などの細部の必然性・理由(書き手の意図)を捉え、作品全体のモチーフを理解しようとしている。 d:表現技法や象徴などに気付き、人物、情景、心情などの細部の必然性・理由(書き手の意図)を捉え、作品全体のモチーフを理解している。 e:作者や、作品中の語句について理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検  d:記述の及び定期考査  e:小テスト及び定期考査
	詩形文学を味わう	教材： 「未確認飛行物体」 「表札」	○			◎	○	a:独特の言い回しや象徴的な言葉から、人物、情景、心情などを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d:独特の言い回しや象徴的な言葉から、人物、情景、心情などを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 e:表現技法や文体の特色などを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検  d:記述の及び定期考査  e:小テスト及び定期考査

3学期	論 説 文・ エッ セイ 目	教材： 「ロボットと人間の未 来」 「建築とは何か」 「弱いつながり」	○			◎	○	a: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉え、内容について自分なりに考えようとしている。 d: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉え、内容について自分なりに考えようとしている。 e: 読解にあたって必要な語彙や漢字を習得している。	a: 行動の観察及び記述の点検  d: 記述の及び定期考査  e: 小テスト及び定期考査
	ディ ベート を行 う	教材: ワークシート	○	◎			○	a: 相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合おうとしている。 b: 相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 e: 議題についての基本的な知識を身につけている。	a、b、e: 行動の観察と確認及び分析

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力 d: 読む能力 e: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。